

## 1 月定例記者会見要旨

皆さんこんにちは。年が改まりまして本日が平成30年第1回の定例記者会見でございます。

記者の皆様には、旧年中、そして年明け早々にも取材・報道を通して、当市のPRにご協力いただきました。ここに改めて感謝を申し上げますとともに、本年も引き続きご協力いただきますようお願い申し上げます。

さて、二十四節気の「大寒」を過ぎて一年で最も寒い時期を迎えておりまして、先日22日には関東地方で記録的な大雪を記録したところですが、この厳しい時期を過ぎますと、「節分」そして「立春」を向かえ、また変化に富んだ日本の四季が始まります。

「始まり」ということで申しますと、私の市長としての3期目の任期もスタートし、1月18日に初登庁となったところでございますが、22日に開催いたしました市議会臨時会では、開会にあたり私の所信を述べる機会をいただきました。

所信でも申し上げましたが、これからの4年間は、2期8年間で積み上げてきた基礎をもとに、来るべき龍ヶ崎市の「新時代」に向けて大きな飛躍を遂げる年だと考えております。

道の駅を核とした牛久沼周辺地域の有効活用、駅名改称を含めた佐貫駅周辺の利便性向上とにぎわい創出、新都市拠点エリアの土地利用、市民霊園の具体化など、実現への道すじが明らかになった事業を含め、長期的な視野のもとで事業化を着実に進め、一つ一つ実現していく4年間にしてまいります。

本市の持つ“多彩な魅力”と“高いポテンシャル”を“確かな価値”に変えて、誰もが「住み続けたいまち」と思える龍ヶ崎市にするため、これらの事業を初めとする諸課題に全力で取り組んでまいり所存でございますので、市民の皆様、報道各社の皆様におかれましては、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

それでは、本日の情報提供でございます。

まず初めに「健幸ウォーキングマップ」の情報でございます。

スポーツ健幸日本一を目指す本市では、昨年12月1日より、ウォーキングや健診受診でポイントがたまる『タッポくん健幸マイレージ』を開始し、翌2日には、これを記念してウォーキング大会なども開催したところでございます。

そしてこの度、市民の皆さんがウォーキングを通じて、楽しみながら健康づくりに取り組めるよう、市内のウォーキングコースを1冊にまとめた『健幸ウォーキングマップ』を作成いたしました。

コースは健康づくりの「てくてくロード」「ヘルスロード」と「歴史散策のコース」、「ウォークラリーコース」の全25コースで、市の歴史や文化、美しい自然などにふれながら健康づくりができるよう、コース中の健康遊具や、歴史・自然のみどころなどを併せて紹介しています。

多くの方が楽しみながら市内を歩いていただくことで、市民の健康が増進され、また郷土への思いも高まるのではないかと期待しております。

続きまして「公共施設再編成の市民フォーラム」についてでございます。

「公共施設の更新問題」につきましても、高度経済成長期に公共施設などを一斉に整備してきた全国の自治体が、等しく抱える共通の課題であります。本市では公共施設の面積や施設コストを縮小・削減しながらも施設機能は強化・充実させる「縮充」という考え方でこの問題に取り組んでおります。

なかでも学校は公共施設の延床面積の大半を占める施設であると同時に、地域の愛着も強い施設であることから、学校をいかに縮充していくかが、大きな課題となっております。

こうしたことから今回は、学校施設の長寿命化に関する国の委託事業の検討委員を務められた一橋大学教授 山重慎二(やましげしんじ)先生を講師に

お迎えして、「これからの公共施設再編成のあり方～学校を中心とする地域の将来ビジョンを描く」と題した基調講演を行います。

日時は2月10日（土）午後2時から午後3時30分まで、会場は龍ヶ崎市文化会館小ホールでございます。

本市市民向けの内容ですが、公共施設の更新問題はどの自治体も抱えている課題ですので、近隣も含め多くの方に参加いただきたいと思いますと考えております。

続きまして、「りゅうがさき市民活動フェア in サプラ」のご案内でございます。

このイベントは、市民活動日本一を目指す龍ヶ崎市が、市民活動への参加のきっかけづくりや市民活動団体相互の交流を目的に開催しているもので、今年で11回目の開催となります。

期日は2月17及び18日で、ショッピングセンターサプラ内二つの会場で、楽器演奏・ミュージカル・相撲甚句などのステージ発表、団体の活動を紹介するパネル展示などを行うほか、団体相互の交流の場としておしゃべりコーナーなども設けます。

また、18日には龍ヶ崎ふるさと大使でもある式秀部屋の式守秀五郎親方と女将さんを特別ゲストにお招きし、トークショーも開催する予定で、市民活動への興味があるなしに関わらず、誰でも楽しめる内容となっておりますので、ぜひ、多くの方にご来場いただければと考えております。

最後に「竜鉄の歴史を探る」パネル展のご案内でございます。

これは、市の補助金を活用し、関東鉄道竜ヶ崎線のルーツや変遷などこれまでの歴史について研究している県立竜ヶ崎第一高等学校の生徒が、その研究の成果として解説付きの写真パネル等を展示するものです。

開催期間ですが、第1回目は2月14日（水）から3月1日（木）までで、会場は龍ヶ崎市役所1階ホール。第2回目は3月6日（火）から3月25日

(日)までで、会場はショッピングセンターサプラ2階多目的ホールで開催いたします。

なお、第2回目の展示では、解説付き写真パネルと合わせて、当時使用されていたレールなど、貴重な鉄道遺産を展示するとともに、3月17日

(土)、3月24日(土)限定で、関東鉄道竜ヶ崎線の「竜鉄☆コロケフリーきっぷ」を利用して来場された方に対し、展示資料をまとめた小冊子、合計50部を配布するとのことです。

「竜鉄」の歴史を振り返ることのできる貴重な場ですので、多くの皆様にご来場いただければと考えております。

なお、本日は、この研究に携わっております竜ヶ崎第一高等学校の生徒さんが来ておまして、このあと研究や展示の詳細についてご説明いただけるとのことです。

以上で私からの情報提供を終わらせていただきます。情報の詳細につきましては、この後、担当から説明させていただきます。